

【GIGA×指導の工夫・改善】協働編集でのプレゼンテーション

＜考察＞

・総合的な学習の時間で交流学习の事後学習でのまとめをプレゼンテーションソフトを使用し、協働編集を行う。その後グループ発表をする。

【発表までの流れ】

・ポイントを提示し、グループの大まかな内容をイメージする。

・グループのファイルに各自の担当のスライドを作成する。

・発表時のセリフを考える。

- ・グループ内で全体の構成を確認し、修正する。

【発表】

学級で発表し、各学級代表を決める。

学年集会で学年代表を決める。

全校集会で学年代表が発表する。

事後学習の流れ

ふれあい交流のプレゼン準備をしよう 発表原稿(セリフ)

1年____組 二番 氏名 _____ グループ名 _____

ふれあい交流のプレゼン準備をしよう

1年____組 二番 氏名 _____ グループ名 _____組

●グループメンバー(自分と)

____さん、____さん、____さん、____さん

●スライド作成の役割分担

①事前学習の報告担当……____さん _____さん _____さん

②ふれあい交流当日担当……____さん _____さん _____さん

③振り返り担当……____さん _____さん _____さん

★グループリーダー……____さん

●作成のポイント

①グループで相談して役割を決めよう(

②プレゼンで使うシナリオをばば(みんなにうまく伝えるデザイン)

③全体のスライドの大きなイメージをみんなで作ろう

④自分の担当のスライドを作っている(「レイアウト」文字のこまごま調整)

⑤スライドとは別に、発表メモ(発表するときのセリフ)を考えてメモに書こう

⑥グループ内で協力して全体がうまくいくのを調整して完成

各自の担当スライドを作成

ポイントの提示、大まかな内容をイメージ

各自の担当スライドの作成

学級代表グループを選出後、学年集会で学年代表を選出。
学年代表は全校集会で発表。

全体の構成の確認・修正

学級で発表

学級代表の選出

グループ内で全体の
構成の確認・修正

発表時のセリフを考える

学級内で発表

リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

湖南省立石部中学校

【GIGA×指導の工夫・改善】 協働編集でのプレゼンテーション

＜考察＞

【成果と課題】

・グループの発表スライド作成を協働編集で行うことで、時間が大幅に短縮された。

・グループ対抗、学級対抗で代表を決め、生徒の競争心をくすぐりながら指導していくことで、より良いものにしたいという意欲でスライド作成に集中して取り組む姿が見られた。

・プレゼンテーションの形態にそれぞれのグループによって創意工夫が見られた。

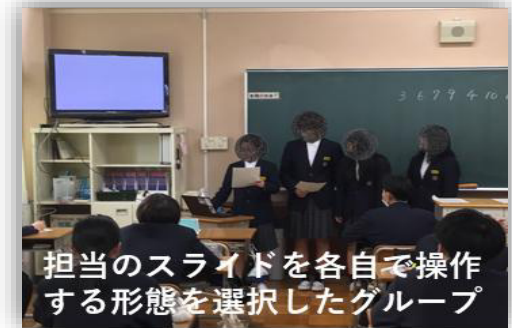
特に発表する役、スライドを操作する役といったように役割分担をしてプレゼンテーションを実施するグループがあったり、自分が作成したスライドを発表しながら操作するグループがあったりと複数の形態が見られた。

・プレゼンテーションのスライド作成時のチェック項目を作成しておく、生徒がどのポイントを重視して作成すべきか常に確認しながらすることができた。

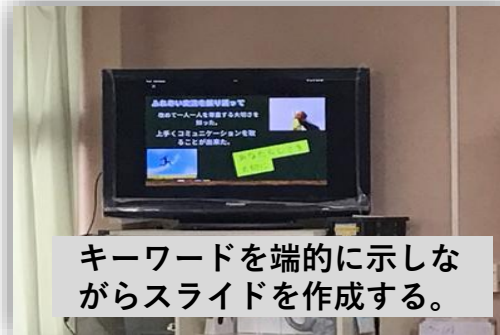
・相手に正しく内容が伝わるようにするためのスライドづくりの工夫として、発表の視覚的補助として、スライドの色使いや伝えたいキーワードを端的に書き込むように指導した。



役割分担をして発表をする形態を選択したグループ



担当のスライドを各自で操作する形態を選択したグループ



キーワードを端的に示しながらスライドを作成する。

学年集会で学級代表の発表
学年代表選出学年代表グループが
オンライン学年集会で発表